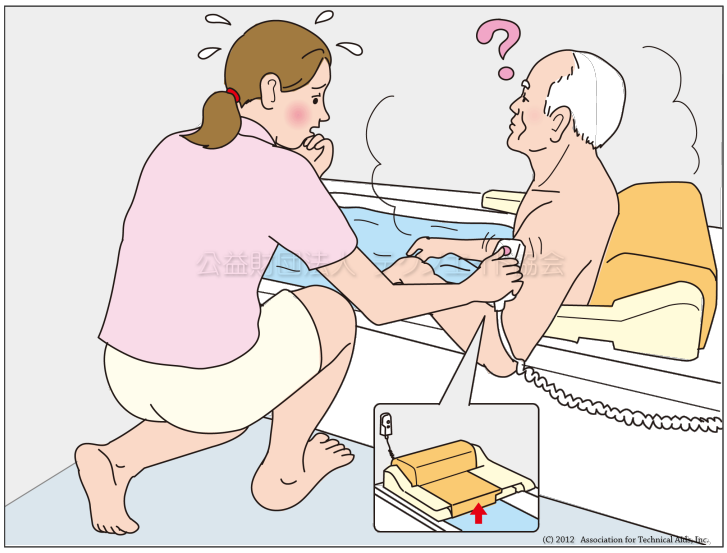
Case：292

入浴中にバッテリーが切れて、浴槽から出られなくなる

場面の説明

浴槽から出ようと座面を上昇させていた途中でバッテリーが切れてしまい、浴槽から出られなくなってしまった



利用シーン	入浴 リモコン操作
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	移動用リフト（つり具の部分を除く）
分類コード(CCTA95)	123618 (据置型リフト)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

バッテリーで駆動する福祉用具は多くありますが、入浴用のリフトは、バッテリーの残量が少なくなると上昇する動作の時に動かなくなる可能性が高く、また手動操作などの非常時の対応策もないため、特に注意が必要な用具であるといえます。使用頻度に応じた充電を行なうことが必要ですが、バッテリー自体にも寿命があり、数年たったものでは駆動できる時間も少なくなるので、早めの交換が大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：バッテリー残量を把握していなかった
人：不足の事態に備えて予備のバッテリーを用意していなかった
モノ：緊急時に手動で操作ができる仕様ではなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.